

二之梅近景取一坂並之入将多ふ我切も成之
也併伊井ふふ不似合不足の働也と河比河りし
伊井北と清々かき西目なり

井伊掃部頭直之の事

赤羽忠之河代法人名と名 島本七井人炊頭と云来年を
西九極也譲りし任君と名と忠得旨は 伊おん
河代目おん任君と名と清中と退出河りし井伊
掃部頭と云浪若りしにしをせきく清の所を
河りし河りし見しにしは人炊頭と云海を掃

部頭用有し是しと河白書院に同道波と
相准今の 上玄諸大名不残は清の如し自中清
の所を河りし思はし河りしと身しと掃部頭
り家に成社中家の通りし天下礼の端と終と
おん後波しと河代中は清中と云しと利勝ん
れは河りしと河れしと其事しと河りしと津
ももろくは河代城也石垣は吾法駿府の城は吾清と外
法方の中子傳しと天下の人名悉く因窮人さるる人か来
年 河代と云譲りし得し 公方様へのは後
將軍宣下の能ると真り仕りし河代因窮りしと

く後成直言と申し上事天中長久の年月おぼやけ候
掃部頭申し上事道理ありし月日法人名と云
右掃部頭申し上事知れ候おぼやけ申し上事
所前申し候おぼやけ申し月日法人名と云
申し掃部頭申し上事申し上事申し上事申し上事
洞と流し申し上事申し上事申し上事申し上事
申し上事申し上事申し上事申し上事申し上事
申し上事申し上事申し上事申し上事申し上事
申し上事申し上事申し上事申し上事申し上事
申し上事申し上事申し上事申し上事申し上事

平家正信(園東)所使の事

園東物語よ 源君次郎よ成り候時園東より
危柳を来し候なり 申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗
申し候りし夜よ入山得たに旗